

平成31年 4月 1日

(宛名) 野田市議会議長

会 派 名 公明党

経理責任者名 椿 博文



野田市政務活動費収支報告書

次のとおり平成30年度野田市政務活動費に係る収入及び支出について報告
します。

1 収 入

政務活動費 1,125,000 円

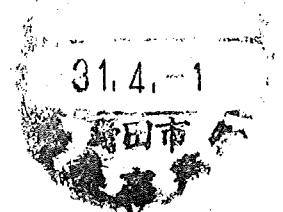
2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	133,236	行政視察(大附市、島田市)
研 修 費	0	
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
資料作成費	5,820	複写機使用料
資料購入費	86,625	ディーファイル購読料 他
備品購入費	221,982	パソコン、プリンター
その他の経費	78,192	住宅地図
合 計	525,855	

3 残 額

599,145 円



旅費支出内訳書

会派名 公明党

視察日	平成 30年 7月 11日 (水) ~ 平成 30年 7月 12日 (木) 2日間					
視察場所	①愛知県大府市 ②静岡県島田市					
調査事項	① 認知症予防事業について、認知症対策について ② 島田市子ども館について					
参加人員 4人	支出	内 訳			領収書	チケット
	2,000	保険代	500 円 ×	4 人	○	No1-1
	195	東武アーバンパーク ライン乗車券 (運河 ~ 柏)	195 円 ×	1 人		
	247	東武アーバンパーク ライン乗車券 (野田市 ~ 柏)	247 円 ×	1 人		
	308	東武アーバンパーク ライン乗車券 (七光台 ~ 柏)	308 円 ×	1 人		
	308	東武アーバンパーク ライン乗車券 (川間 ~ 柏)	308 円 ×	1 人		
	25,920	JR乗車券 (柏 ~ 名古屋)	6,480 円 ×	4 人		
7月11日	18,480	新幹線ひかり467号 (東京 ~ 名古屋)	4,620 円 ×	4 人	○	No1-2
	38,800	宿泊代 (5人分)	9,700 円 ×	4 人	○	No1-3
	8,000	夕食代 (4人分)	2,000 円 ×	4 人	○	No1-4
小 計	94,258					

①公明党

	支 出	内 訳	領収書	チケット
7月12日	25,920	JR乗車券 (名古屋 ~ 柏) 6,480 円 × 4 人		
	12,000	新幹線ひかり466号 (静岡 ~ 東京) 3,000 円 × 4 人	○	№1-2
	195	東武アーバンパーク ライン乗車券 (柏 ~ 運河) 195 円 × 1 人		
	247	東武アーバンパーク ライン乗車券 (柏 ~ 野田市) 247 円 × 1 人		
	308	東武アーバンパーク ライン乗車券 (柏 ~ 七光台) 308 円 × 1 人		
	308	東武アーバンパーク ライン乗車券 (柏 ~ 川間) 308 円 × 1 人		
小 計	38,978			
合 計	133,236			

領 収 証

No. 320699

30年7月4日

野田市議会 公明党 様

¥ 2,000 - (内消費税 〃)

但し 7/11~12 旅行傷害保険料として

- ① 現金手込
- ② 小切手
- ③ 振込
- ④ その他

上記金額正に受領致しました



観光庁長官登録旅行業第27号 東日観光株

東日観光株式会社
千葉県柏市泉
TEL 04(7163)1900

扱者名

TNK 21K

領 収 証

No. 324002

30年7月4日

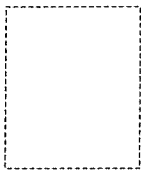
野田市議会 公明党 様

¥ 31,320 - (内消費税 2,320 -)

但し 7/11~12 JR特急券代金として

- ① 現金手込
- ② 小切手
- ③ 振込
- ④ その他

上記金額正に受領致しました



観光庁長官登録旅行業第27号 東日観光株

東日観光株式会社
千葉県柏市泉
TEL 04(7163)1900

扱者名

TNK 21K

7/11 18,480円
7/12 12,000円

を政務活動費として支出

領 収 証

No. 320700

30年7月4日

野田市議会 公明党 様

¥38,800- (内消費税¥2,874-)

但し 7/11~12 宿泊代金とシ

- 1. 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込
- 4. その他

上記金額正に受領致しました



観光庁長官登録旅行業第27

東日観光株

東日観光株式会

千葉県柏市泉

TEL 04(7163)1900

扱者名

TNK 21K

領 収 証

野田市議会 公明党 様

No. _____

¥8,000-

但 御食事代とシ

2018年7月11日 上記正に領収いたしました

内 訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

収入印紙


静岡県浜松市中区出町330-1

濱松たんと本店

TEL 053-450-6622

⑤資料作成費(No 1)

納入通知書兼領収書

住所	野田市鶴奉7-1					
氏名	野田市議会 公明党 様					
年度	30	会計	一般会計			
款	項	目	節	摘要	予算区分	調定番号
20	04	07	01	077	現年度	30061814
金額	5,820 円					
納期限	平成31年 4月 1日					
内容	複写機使用料6~3月分(公明党)					
取扱課名	議会事務局					
上記のとおり納入してください。						
平成31年 3月26日	野田市長 鈴木 有		領収日付印	上記金額を領収しました。 		
収納金融機関						

野 田 市

⑤ 資料購入費(No 1)

振替払込請求書兼受領証

口座番号	※	通常払込料 加入者負担
加入者名	イマジン出版株式会社	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 4 8 1 6 8	
ご依頼人	千葉県野田市鶴奉7-1 野田市議会 公明党議員団 様	
料 金	日 附 印 30-07-19 野田郵便局	
備 考	(05015) N94150011	

この受領証は、大切に保管してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

ディファイル購読料 (6~3月分)

⑥ 資料購入費(No 2)

通常払込料 加入者負担	振替払込請求書 兼受領証
口座番号	※
加入者名	株式会社 ぎょうせい
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 1 0 2 6 0
振込先	銀行 支店
ご依頼人住所氏名	千葉県 野田市 鶴奉7-1 野田市役所内 野田市議会 公明党 要打電項目：806506168 様
料 金	日 附 印 30-07-19 野田郵便局
備 考	(05015) N94150009 (CVS店連絡)

この受領証は、大切に保管してください。

切り取らないでお出しください。

月刊「ガバナンス」購読料 (6~3月分)

⑥ 資料購入費(No 3)

通常払込料 加入者負担	振替払込請求書 兼受領証
口座番号	※
加入者名	株式会社 ぎょうせい
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 2 9 1 6
振込先	銀行 支店
ご依頼人住所氏名	千葉県 野田市 鶴奉7-1 野田市議会事務局 公明党野田市議会 要打電項目：806628868 様
料 金	日 附 印 30-07-19 野田郵便局
備 考	(05015) N94150008 (CVS店連絡)

この受領証は、大切に保管してください。

切り取らないでお出しください。

地方行政キーワード 地方行財政改革の論点 (追録代 22)

⑥ 資料購入費(No 4)

通常払込料 加入者負担	振替払込請求書兼受領証
口座番号	※
加入者名	新日本法規出版株式会社計算事務センター
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 5 3 9 7
振込先	銀行 支店
ご依頼人住所氏名	*** 払込人住所は非表示にしております *** 野田市議会 公明党 様 12-208-45-011-3 30.07.05 追録ご納本分 収納代行 DSK電算システム
料 金	日 附 印 30-07-19 野田郵便局
備 考	(05015) N94150010

この受領証は、大切に保管してください。 CVS取扱店控

切り取らないでお出しください。

明解 選挙法・政治資金法の手引 (追録代 57)

⑥ 資料購入費(№ 5)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
31-01-15	05550	A93180008
取扱店	ノダミヤサキ	
払込口座	-	
払込金額	*9,026	料金 *0
振替受付票		
新日本経済出版株式会社計算事務センター 〒12-208-46-011-3 39-12-11 追録ご納付分 取組代行ノダミヤサキシステム		払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
入金額	*9,026	
おつり	*0	
はじめての投資信託を ゆうちょが応援します！		

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

明解 選挙法・政治資金法の手引

追録代 58-59

⑥ 資料購入費(No 6)

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書 兼受領証	
口座番号	[REDACTED]		
加入者名	株式会社きょうせい		
金額	千	百	十
		3	2
			4
			0
振込先	銀行 [REDACTED] 支店		
<input checked="" type="checkbox"/> 依頼人住所氏名 <small>切り取らないでお出ください。</small>	千葉県 野田市		
	鶴奉 7-1		
	野田市議会事務局 (公明)		
	要打電項目 : 901643331 様		
料 金	日附印		
	31-01-30 野田郵便局		
備 考	(05015) N94430007 (CVS店誌控)		
	この受領証は、大切に保管してください		

暮らしの法律情報(追録代48)

⑥ 資料購入費(No 7)

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書 兼受領証	
口座番号	[REDACTED]		
加入者名	株式会社きょうせい		
金額	千	百	十
		2	9
			1
			6
振込先	銀行 [REDACTED] 支店		
<input checked="" type="checkbox"/> 依頼人住所氏名 <small>切り取らないでお出ください。</small>	千葉県 野田市		
	鶴奉 7-1		
	野田市議会事務局 公明党野田市議会		
	要打電項目 : 901822042 様		
料 金	日附印		
	31-01-30 野田郵便局		
備 考	(05015) N94430008 (CVS店誌控)		
	この受領証は、大切に保管してください		

地方行政キーワード
地方行財政改革の論点(追録代23)

⑥ 資料購入費(No 8)

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書 兼受領証	
口座番号	[REDACTED]		
加入者名	第一法規株式会社		
金額	千	百	十
		4	7
			0
			2
振込先	銀行 [REDACTED] 支店		
<input checked="" type="checkbox"/> 依頼人住所氏名 <small>切り取らないでお出ください。</small>	*****		
	: 公明党 様		
	(081-057845-0001)		
	日附印		
料 金	31-01-30 野田郵便局		
	(05015) N94430006		
この受領証は、大切に保管してください。振込先金融機関用 (CVS店誌控)			

自治体議員 活動総覧
式辞・あいさつ事例集(追録代56-57)

⑦ 備品購入費(№ 1)

No. C 3984126

領 収 証

入金先

野田市議会 公明党 様

お支払の内訳

現金	¥199476
クレジット カード	
デビット	
商品券	
ギフト カード	
ローン	
その他 ()	
ポイント	

金額	¥	1	9	9	4	7	6
----	---	---	---	---	---	---	---

(内消費税)

但 10/1302代として

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

入金日 2018年 11月 2日 上記正に領収いたしました。

受注日	20181102
店番	0367
レジNo.	404
伝票番号	024035

群馬県 [Redacted] -1
株式会社 ヤマダ電機

扱者印
[Redacted]
367

(注)本証に社印及び取扱者印の無いもの又は金額を訂正したものは無効です。

⑧ 備品購入費(№ 2)

No. C 3984127

領 収 証

入金先

野田市議会 公明党 様

お支払の内訳

現金	¥22,506
クレジット カード	
デビット	
商品券	
ギフト カード	
ローン	
その他 ()	
ポイント	

金額	¥	2	2	5	0	6
----	---	---	---	---	---	---

(内消費税)

但 70719-1として

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

入金日 2018年 11月 2日 上記正に領収いたしました。

受注日	20181102
店番	0367
レジNo.	404
伝票番号	024036

群馬県 [Redacted] -1
株式会社 ヤマダ電機

扱者印
[Redacted]
367

(注)本証に社印及び取扱者印の無いもの又は金額を訂正したものは無効です。

◎その他の経費(No 1)

NO E 3527051

領 収 証

ZENRIN

野田市議会公明党 様

(金額の訂正は無効です)

2018 年 10 月 30 日

金額		百万	拾万	万	千	百	拾	円
				3	3	0	4	8

(内消費税及び地方消費税)

2448 円

上記の金額正に領収いたしました。

印
紙

野田市(野田)、野田市(関痛)代り?

株式会社 ゼン

- | | | | |
|------------------|------------------|--------------------|------------------|
| 礼 幌 011-271-0404 | 旭 川 0166-23-2155 | 帯 広 0155-21-6324 | 青 森 017-777-6261 |
| 八 戸 0178-43-3579 | 岡 島 019-622-7230 | 仙 台 022-261-5917 | 森 田 018-862-7417 |
| 山 形 023-647-7464 | 福 島 024-523-4815 | 山 形 024-933-4111 | 田 代 0246-26-1304 |
| 水 戸 029-226-1566 | 茨 城 029-855-5717 | 宇 都 宮 028-635-7833 | いわき 027-252-0600 |
| 大 宮 048-642-4946 | 千 葉 043-261-0043 | 松 戸 047-344-7256 | 前 橋 03-5259-5020 |
| 立 川 042-525-9931 | 浜 野 045-478-0511 | 新 潟 025-241-4555 | 東 京 0258-36-8676 |
| 甲 府 055-252-9511 | 横 濱 026-263-3755 | 本 郷 0263-28-5963 | 長 岡 054-286-1417 |
| 浜 松 053-422-6201 | | | |

担当者



⑧ その他の経費(№ 2)

№ E 3527058

領 収 証

ZENRIN

野田市議会 公明党 様

(金額の訂正は無効です)

2018年11月29日

金額	百万	拾万	万	千	百	拾	円
		7	4	5	1	4	4

(内消費税及び地方消費税 3344 円)

上記の金額正に領収いたしました。

〒591-0201 野田市1-2セオ代112

株式会社 ゼン



印
紙

- | | | | |
|-----------------|------------------|------------------|------------------|
| 札幌 011-271-0404 | 旭川 0166-23-2155 | 帯広 0155-21-6324 | 青森 017-777-6261 |
| 横浜 0178-43-3579 | 川崎 019-622-7230 | 仙台 022-261-5917 | 森田 018-862-7417 |
| 山形 023-647-7464 | 岡崎 024-523-4815 | 山形 024-933-4111 | 秋田 0246-26-1304 |
| 水戸 029-226-1566 | つくば 029-855-5717 | 宇都宮 028-635-7833 | いわき 027-252-0600 |
| 大宮 048-642-4946 | 千葉 043-261-0043 | 松戸 047-344-7256 | 前橋 03-5259-5020 |
| 川崎 042-525-9931 | 横浜 045-478-0511 | 新潟 025-241-4555 | 東京 0258-36-8676 |
| 立川 055-252-9511 | 長野 026-263-3755 | 本松 0263-28-5963 | 静岡 054-286-1417 |
| 甲府 053-422-6201 | | | |

担当者

(先進地視察用)

(別紙5)

平成30年8月10日

野田市議会議長 鶴岡 潔 様

会 派 名 公 明 党

代表者氏名 内田 陽一



出張調査報告書

調査のため出張しましたので、その概要を下記のとおり報告します。

記

1 出張者名 吉岡 美雪 椿 博文 中村 あや子
西村 福也

2 出張先及び調査事項

- ① 愛知県大府 市 認知症予防事業について・認知症対策について
② 静岡県島田 市 島田市こども館 について
③ 市 について

3 出張期間

平成30年7月11日 ～ 平成30年7月12日

4 調査報告

(1) 愛知県大府市 認知症予防事業について・認知症対策について

◇ 大府市の概要

大府市は、明治39年に七つの村が合併して大府村となり、現在の市域となった。その後昭和45年に市制施行となり、知多半島の根幹部に位置する交通の要衝でもあり、輸送機器を中心とする工業都市として発展。市制施行後は、「健康都市」を都市目標とし、昭和62年には「健康づくり都市宣言」、平成18年にはWHOの健康都市連合に加盟、日本一元気な健康都市おおぶの実現を目指す。あいち健康の森及びその周辺には、国立長寿医療研究センター、あいち健康プラザ等の健康、医療、福祉、介護の施設が集積、健康都市として健康長寿の一大拠点の形成を目指す。人口91,952人。面積33.66km²。

◇ 視察時の状況



- ①視察時間 午後1時30分～午後3時30分
- ②視察会場 大府市役所5階 全員協議会室
- ③応対者職氏名 議会事務局長 末廣 昭一 氏
- ④説明者職氏名 健康文化部 健康増進課長 阪野 喜代子 氏
福祉子ども部 高齢障がい支援課 高齢係長
下谷 敏信 氏

◇ 調査事項の概要（認知症予防事業について・認知症対策について）

(1)経緯

昭和45年の市制施行以来「健康都市」を都市目標に掲げ、62年には、個人の健康のみならず、地域社会全体で健康なまちとなることを目指す「健康づくり都市宣言」を行い、平成18年には、WHOが提唱する健康都市連合に加盟し、市として健康づくりに取り組むことができるような環境を整え、市民ひとりひとりの健康づくりに力を入れてきた。

そのような中で、認知症予防についても、早くから「認知症を予防できるまち」、「認知症になっても安心して暮らせるまち」を目指したまちづくりに取り組んできた。

(2)大府市の認知症施策

①普及啓発

- 認知症サポーターの養成
- 認知症サポーターフォローアップ研修の開催
- おおぶ・あったか認知症安心支援ガイドの作成、配布
- 認知症に関するフォーラムの開催
- 認知症に関する広報活動の実施

②容態に応じた医療・介護の提供、連携の推進

- 認知症地域支援推進員、連携嘱託医の設置
- 認知症初期集中支援事業
- 認知症対応力向上研修の開催
- 在宅医療、介護連携推進事業の実施（ICT、ACPの活用等）
- 認知症地域支援連携協定の締結

③見守り、地域支援体制づくり

- おおぶ・あったか見守りネット

- 行方不明者捜索模擬訓練
- 徘徊高齢者家族支援サービス（GPS端末の貸与）
- 民生委員による訪問活動、市・相談支援センターとの個別協議
- しなやかネットの構築、地域見守り活動に関する包括協定
- おおぶ・あったか認知症カフェ登録事業
- 認知症家族支援プログラム講座、介護家族交流会の開催

④認知症予防、その他

- 介護予防事業の実施、自主グループ活動の推進
- 認知症不安ゼロ作戦（脳とからだの健康チェック等）
- 知多地域成年後見センター

◇ 所 見

①視察の目的

高齢化率30%を目前としている、野田市の認知症対策のさらなる充実を図るべく参考とするため。

②市政との関連性(視察地選択の理由等)

大府市は、「認知症不安ゼロのまち」を目指して早くから認知症予防対策や、認知症支援に取り組んでおり、そのきめ細やかな施策について野田市の今後の認知症対策の参考とするため。

③市政の課題等に対し参考になった点等

- 「認知症不安ゼロ作戦」の取り組み（国立長寿医療研究センターに委託、共同出資で実施）

1. 脳とからだの健康チェック

年齢を重ねるにしたがって生ずる機能の低下を早期に発見することを目的に脳と体の各種検査を行う。

2. プラチナ長寿健診

特定健診を実施した75歳以上の希望者に認知症予防健診を実施し、希望者に活動量計によるモニタリングを実施。

3. コグニノート（活動記録手帳）

プラチナ長寿健診（認知症予防健診）を受診した希望者に、コグニノートの記録・結果の郵送。日常生活と認知機能の関連を分析する目的。日常生活内容を記入し、社会参加が認知症予防に有効であることを検証する。

4. ハイリスク者への訪問

プラチナ長寿健診（認知症予防健診）、栄養パトロールの結果、要介護状態へのリスクの高い方が対象。保健師が訪問し、介護予防への生活支援や必要に応じて管理栄養士、歯科衛生士、高齢者相談支援センター等と連携し支援を行う。

大府市は、31年前の「健康づくり都市宣言」以降、健康都市の先進市として介護予防、認知症予防等にもいち早く取り組みをスタートした。

特に、国立長寿医療研究センターとの共同で、「認知症不安ゼロ作戦」と認知症を予防するため大府市プログラムを作成。さらには、「認知症になっても安心して暮らせるまち」の実現を目指し、「大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」を制定し、取り組みをさらに推進している。

国の機関、施設に恵まれている点は、うらやましくもあるが、認知症不安ゼロ、認知症になっても安心して暮らせるまちの実現を目指す、を明確にうたい、きめ細かく、重層的に施策を組み立てている。

特に認知症予防健診においては、きめ細やかな施策となっていた。さらに、「行方不明者捜索模擬訓練」などは訓練を通じ、見守りや捜索の体制づくり、またお互いに気をかけ合う、人と人とのつながりづくりに役立っているとのことで野田市においても検討に値する施策と思う。

(2) 静岡県島田市 島田市こども館について

◇ 島田市の概要

島田市は、静岡県のほぼ中央を南北に流れる大井川の中流域に位置しており、市の中央部を大井川が流れ市域を二分している。

地勢的には、南北に長く、北部は山地、南部は大井川沿いの扇状地及び牧之原台地から成り立っている。

平成17年には東海道の宿場町として互いに発展してきた旧金谷町と、平成20年には茶業や林業の盛んな旧川根町と合併し、現在では面積315.75㎢、人口98,909人の新島田市となっている。

また昔から東海道の交通の要衝であったこともあり、現在も市域には新東名高速道路の島田金谷インターチェンジが整備され、市の南部の吉田町との境には富士山静岡空港も開港している。

◇ 視察時の状況

① 視察時間 午前10時00分～午前11時30分

- ②視察会場 島田市こども館
- ③応対者職氏名 議会事務局 次長 山本敏幸氏
- ④説明者職氏名 こども未来部 子育て応援課 課長 石間 幸典氏
課長補佐 千葉 朝子氏
島田市こども館（東海ビル管理）館長 三浦 蒼子氏

◇ 調査事項の概要（島田市こども館について）

(1)経緯

従来3カ所あった児童センター・児童館のうち、昭和53年建設の中央児童センターが老朽化したことにより、中央市街地活性化事業の指定を受け、市の交流拠点施設を建設する際に児童館を移転設置し、平成24年に開設となった。

(2)目的

子供の居場所を整備し、子供・保護者・家族と多世代が集まることで中心市街地に新たな賑わいを創出するための参考とする。

(3)建設費

総額約34億7,700万円（社会資本整備総合交付金事業）

1.建物費用：優良建築物等整備事業

事業費：17億1,200万円

費用分担：事業主体1/3、国1/3、県1/6、市1/6

市管理：1階FMサテライトスタジオ 2～3階図書館

4階子ども館

地権者管理：1階店舗(COOP)5階～10階マンション(28戸)

2.市施設費用：中心市街地交流拠点施設整備事業（40%補助）

事業費：17億6,500円（うち子ども館内装、備品約2.2億円）

(4)子ども館概要

1.開館時間：10時～19時（原則月曜日、年末年始休館）

2.機能

①「プレイルームぼるね」

有料の遊具エリアで2時間毎の入れ替え制（1日4回）

「動」と「静」に分かれたエリアで乳幼児親子から小学生まで様々な遊び場を提供する。輸入商社の「ボーネルンド社」から欧米の最新遊具を導入しており、利用する児童・保護者には好評である。

(料金) 未就学児無料、小学生 100 円、大人市内 100 円・市外 200 円

②活動室

0～18歳までの児童が自由に遊べる児童館機能をもち、児童乳幼児の親子を対象にした各種行事、創作教室等を開催し、子どもの居場所づくりの場として活用。

③一時託児室

生後2カ月～小学校未就学児までの乳幼児を対象に託児を実施。

(利用料金) 平日 600 円/時間 休日 700 円/時間

④ファミリーサポートセンター事務局

子育ての援助を受けたい会員と援助したい会員のコーディネートを実施し、地域住民協同での子育て支援の機会を提供。

⑤事業費用

指定管理者：東海ビル管理株式会社 7名で運営(土日9名)

指定管理料：26,500千円(平成30年度)

(5)利用者推移

平成24年度～29年度の年間の平均利用者数は約12万8,000人であり、東海道線の駅に近く道路交通の便が良いため、市外からの利用者が全体の約70%を占めている。しかしながら近隣市に同様の子ども館が設置されたことも影響し、平成25年度の約14万6,000千人をピークに年々利用者数が減少傾向にある。

◇ 所 見

①視察の目的

島田市こども館の先進的取り組みを調査、学習すること。

②市政との関連性(視察地選択の理由等)

近々に建設が予定されている野田市の子ども館の設備・運営内容への参考提言とするため。

③市政の課題等に対し参考になった点等

1. 島田市の子ども館の特色である「子供達が遊びを通じて心と体を育てる」ことを目的に、安全性も高く親子で一緒に楽しめるデンマークの最新体育理論に基づいて開発された大型運動遊具や様々な形の軽量発泡体のブロックを子どもの自由な発想で組み立て、遊ぶことができる「イマジネーションプレイグラウンド」を採用設置して

いる点。

これらの遊具は、輸入商社の「ボールネンド社」を通じての導入であり、同社の直営遊具施設が、千葉県、神奈川県にも所在することから、遊具選定の際には、当局の視察・見学の価値があると思う。

2. 毎年の年間イベントを「小学生向け」「乳幼児向け」「全来館者向け」等、対象を絞って企画されている点。また、こども館で育った中・高校生が学校の帰りに卓球台を利用するために訪れている。

3. 子ども館の中に、子育て支援センター機能や託児機能も設置し、利用する保護者の支援も同時に行っている点。

4. 遊具施設の適正利用を図るために、こども館の利用状況が館内モニターやホームページにてリアルに確認できる「こども館残席案内システム」を導入している点。

5. 施設内消毒のために、「除菌用オゾン発生装置」を設置している点。

6. 同じビルに設置されている図書館の3階部分を子供向け図書に特化しているため、こども館を訪れた利用者が図書に触れる機会が増加するようにしている点。

以上の島田市こども館施設内容に関して、野田市の新子ども館建設の際に利用する子供、保護者の視点から検討する価値があると思う。